

# 令和4年度指定管理者導入施設における施設所管課評価結果

## 【評価基準】

S	高レベルで実施されており、高く評価できた。
A	適切に実施されており、問題がなかった。(不適切な事実は確認されなかった。)
B	概ね適切に実施されていた。一部に不適切な部分を確認されたが、既に改善済みである。
C	概ね適切に実施されていた。一部に不適切な部分を確認されたが、現在改善に向けた対応中であり、近日中に改善される見込みである。
D	不適切な部分を確認されたため、改善を指示したが、未対応又は改善の見込みがなく、指定管理者の取消し等の処分を検討する必要がある

## ① 磐田市総合体育館 外20施設

構成施設	磐田市総合体育館、磐田弓道場、磐田かぶと塚公園グラウンド、磐田兎山公園野球場、磐田市陸上競技場、磐田城山球場、磐田相撲場、かぶと塚公園（公園緑地部分）、兎山公園、東大久保運動公園（公園緑地部分）、磐田東大久保運動公園テニスコート、磐田東大久保運動公園グラウンド、豊岡天竜川グラウンド、磐田天竜川グラウンド、磐田市豊岡体育館、磐田市豊岡野球場、磐田市豊岡テニスコート、磐田市豊岡多目的運動場、磐田市豊岡憩いの広場、磐田市豊岡屋外グリーンボウル場、磐田市豊岡ふれあいの森
指定管理者名	特定非営利活動法人磐田市スポーツ協会
施設所管課	スポーツのまち推進課、都市整備課
指定期間	平成30年4月1日 から 令和5年3月31日 まで（5年目）
総合評価	評価理由・意見等
B	<p><b>【スポーツのまち推進課】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>施設の維持管理に一部不具合が確認されたが指定管理者が対応済または市が対応予定であり、施設全体の老朽化が進行する中でも適切に管理が出来ている</li> <li>老朽化が進行する城山球場のラバーフェンス張替やファウルポール塗装のほか照明のLED化など積極的な修繕を実施している</li> <li>新たに豊岡天竜川グラウンドの内野整備を行い、利用者の満足度向上に向けた取り組みが行われている</li> </ul>
A	<p><b>【都市整備課】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>施設の維持管理で樹木剪定や除草作業は直営で適切に実施されていて、遊具の点検は業者による定期点検と職員による日常点検にて安全な管理に努めている</li> <li>災害時の見回り対応、被害の際の迅速な報告、利用者からの声への対応など、その都度処理がされていた</li> <li>かぶと塚公園の照明灯などの構造物の点検や通行に支障のある樹木の剪定を、事前に把握しており、不具合への対応策も提案がされている</li> </ul>

## ② 福田屋内スポーツセンター 外8施設

構成施設	福田屋内スポーツセンター、磐田温水プール、福田南島体育館、福田公園野球場、福田公園テニスコート、福田公園多目的グラウンド、はまぼう公園グラウンド、磐田市福田農村環境改善センター、福田公園（公園緑地部分）
指定管理者名	ミズノ・磐田カルチャーSC・理研Gグループ
施設所管課	スポーツのまち推進課、都市整備課、農林水産課
指定期間	平成30年4月1日 から 令和5年3月31日 まで（5年目）
総合評価	評価理由・意見等
B	<p><b>【スポーツのまち推進課】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>施設全体の老朽化が進行し突発的に不具合が発生することもあるが、概ね計画的に修繕が実施されている</li> <li>利用者ニーズに応じた自主事業の実施に積極的に取り組んでおり、令和4年度は新たにアーティスティックスイミング教室の開催や若者の交流を目的とした単発イベントの実施などを通して施設全体を有効的に活用した運営ができています</li> </ul>
B	<p><b>【都市整備課】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>前年度、修繕依頼をした部分については概ね対応が完了しているが、砂場の掘り起こしに関しては未実施であったため、年1回以上実施するよう指示をした</li> <li>苦情や要望に速やかに対応していた</li> </ul>
A	<p><b>【農林水産課】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>指定管理者の運営について、書類確認、現地確認及び聞き取り調査を実施したところ、適切に実施されていた</li> <li>書類については、当該等施設は無人施設であることから屋内スポーツセンター事務所内にて適正に管理されている</li> </ul>

### ③ 磐田市竜洋昆虫自然観察公園 外8施設

構成施設	磐田市竜洋昆虫自然観察公園、磐田市竜洋海洋公園オートキャンプ場、磐田市竜洋海洋公園レストハウス、竜洋海洋センター体育館、竜洋海洋センタープール、竜洋海洋公園野球場、竜洋海洋公園多目的広場、竜洋海洋公園テニスコート、竜洋海洋公園（公園緑地部分）
指定管理者名	遠鉄アシスト株式会社
施設所管課	都市整備課、スポーツのまち推進課
指定期間	令和3年4月1日 から 令和8年3月31日 まで （2年目）
総合評価	評価理由・意見等
A	<p><b>【都市整備課】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>昆虫公園、しおさい竜洋、オートキャンプ場の特性を生かした自主事業が施設利用につながり、参加者にも楽しんでもらえる新しい工夫がみられている</li> <li>それぞれの施設設備の年数が約20年以上のものが多く、老朽化の進行により修繕すべき箇所が多々あるが、管理者と相談しながら進めていく予定である</li> <li>施設管理の向上、利用者の意見反映のため運営協議会（年3回）を継続的に開催しており改善に努めている</li> </ul>
B	<p><b>【スポーツのまち推進課】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>施設の維持管理については一部不具合が確認されたが、施設全体の老朽化が進行する中でも概ね適切に管理が出来ている</li> <li>台風15号に伴う大雨により竜洋海洋公園テニスコートが被災し休館対応となり利用が減ったが、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて自粛していた大会の実施や海洋性レクリエーションを積極的に事業展開したことで新たな利用者の確保に努めている</li> <li>指定管理者の経営状況は決算書により確認したところ、問題がないと判断した</li> </ul>

#### ④ 磐田市アミューズ豊田 外5施設

構成施設	磐田市アミューズ豊田、竜洋天竜川西堀河川敷公園グラウンド、豊田ラブリバー公園 テニスコート、豊田天竜川グラウンド、豊田ラブリバー公園、アミューズ豊田ポケット パーク
指定管理者名	磐田市元気と笑顔づくりパートナーズ
施設所管課	スポーツのまち推進課、都市整備課
指定期間	平成30年4月1日 から 令和5年3月31日 まで (5年目)
総合評価	評価理由・意見等
B	<p><b>【スポーツのまち推進課】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>指定管理に係る書類及び施設の管理運営については、計画に沿って適正に行われており、前年度はアンケートの収集件数に不足が見られたが改善されていた</li> <li>設備の維持管理については一部設備の不具合が確認されたが、既に改善されている箇所もあり、施設全体の老朽化が進行する中でも概ね適切に管理されている</li> <li>新たな自主事業においてコンサートや屋外でのダンスイベントを開催し、施設の更なるにぎわいづくりに努めている</li> </ul>
A	<p><b>【都市整備課】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>豊田ラブリバー公園においては、せせらぎの流れが悪くなっている部分や、木の根により園路が盛り上がってしまっている部分を改善する必要がある</li> <li>遊具や東屋の老朽化が進み修繕が必要となっているため、指定管理と相談しながら進めていく予定である</li> </ul>

## ⑤ 磐田市香りの博物館 外1施設

構成施設	磐田市香りの博物館、豊田香りの公園
指定管理者名	東海ビル管理株式会社
施設所管課	文化振興課、都市整備課
指定期間	平成30年4月1日 から 令和5年3月31日 まで (5年目)
総合評価	評価理由・意見等
A	<p><b>【文化振興課】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>施設の運営は適切に実施されており、建物内外は清掃や整理整頓が行き届き、来館者が気持ちよく利用できるよう常に整備されている</li> <li>施設が老朽化する中でも、運営に支障がでないよう、迅速に適切な対応がとられている</li> <li>指定管理者の経営状況についても特に問題はみられない</li> </ul>
A	<p><b>【都市整備課】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>遊具はないが緑が多く、自然豊かな場所で、ピクニックなどで利用する人が増加傾向であり、市民の憩いの場として楽しめる公園となっている</li> <li>地域住民（青城地区）の行事に積極的に協力したり、公園利用者（ハブ園・スケートボード）との交流を深めるなど地域貢献に努めている。</li> <li>トイレ周辺のLED化、カスケードの修繕については、市の業務として対応する</li> </ul>

⑥ 磐田市福田健康福祉会館

指定管理者名	静岡ビル保善株式会社
施設所管課	福祉課
指定期間	平成30年4月1日 から 令和5年3月31日 まで (5年目)
総合評価	評価理由・意見等
A	<ul style="list-style-type: none"> <li>前年度の指摘事項「施設内に一部草の繁茂箇所あり」については、改善されていた</li> <li>施設の維持管理について、計画関係書類、法定点検関係書類は適正に整備されていた</li> <li>利用者アンケートについて、職員・スタッフの対応について、満足している（大変満足、ほぼ満足）の回答が98.6%で、利用者からの評価も高い</li> <li>利用料金の収受について、適正に行われており、今年度はキャッシュレス決済の導入も予定している</li> <li>経営状況について、決算報告書を確認し、財政指標に異常値はなく、前年と比べても大きな変化はなかった</li> </ul>

⑦ 磐田市老人ホーム楽寿荘

指定管理者名	社会福祉法人遠江厚生園
施設所管課	福祉課
指定期間	平成30年4月1日 から 令和5年3月31日 まで (5年目)
総合評価	評価理由・意見等
A	<ul style="list-style-type: none"> <li>社会福祉法人の経験・ノウハウを生かし、さまざまな経緯で入所した者の身体等の状態に応じた適格な支援等を行っている</li> <li>入所者数が減少し、委託料が減少している中、安全確保や設備の維持管理にも努めている</li> <li>有事に対するマニュアル等も整備されており、対応も的確である</li> <li>オンラインでの研修に参加するなど、積極的に研修へ参加し、職員への知識向上が計られている</li> <li>職員の休暇取得の促進など職員の労働環境の向上にも配慮されている</li> </ul>

### ⑧ 磐田市栄町自転車等駐車場

指定管理者名	株式会社駐輪サービス
施設所管課	自治デザイン課
指定期間	令和3年4月1日 から 令和8年3月31日 まで (2年目)
総合評価	評価理由・意見等
<b>B</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>不適切な事実は確認されず、問題なく運営されている</li> <li>収支状況はマイナスであるが、コロナ禍による影響で利用が落ち込んだことや、人件費の高騰が主な原因であるが、収支好転を目指し利用促進及び経費削減に努めている</li> <li>利用者アンケートの結果を受け、改善が必要な事項は指導等を行い迅速に改善に努めている</li> <li>施設全体で老朽化が進む中、随時適切な対応を行っており施設管理向上に努めている</li> </ul>

### ⑨ リバーラ磐田市営駐車場

指定管理者名	遠鉄アシスト株式会社
施設所管課	資産経営課
指定期間	令和3年4月1日 から 令和8年3月31日 まで (2年目)
総合評価	評価理由・意見等
<b>B</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>指定管理者の管理運営について、施設管理、書類確認等適切に実施されており、特に問題となるような指摘事項はなかった</li> <li>利用者から寄せられた苦情や意見について、迅速に対応、改善が図られており評価できる</li> <li>コロナウイルス感染症に伴う影響のため、前年度から利用者の減少が続いているが、近隣企業への定期貸しの促進や、軽トラ市等でのPRに積極的に取り組んでいる</li> <li>突発的な修繕が数回生じたが、適切な報告があり問題抑制への姿勢が常に見られた</li> <li>場内事故発生時に所管課への連絡が遅れたが、連絡体制の見直しがされ、以降は適切に報告がなされている</li> </ul>

⑩ 磐田市勤労者総合福祉センター

指定管理者名	東海ビル管理株式会社
施設所管課	経済観光課
指定期間	平成29年4月1日 から 令和5年3月31日 まで (6年目)
総合評価	評価理由・意見等
A	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 管理運営状況および経営状況について各種資料を確認したところ、基本的には書類の不備はなく、ほぼ適正に処理されている</li> <li>• 施設全体で老朽化が進む中、随時、適切な対応を行っており、また、内部の清掃も行き届き、清潔に管理されている</li> <li>• 計画関係書類の代表者名や関係機関の団体名等の修正がされていないところがあったため、内容を再確認し、最新の状態にすることなど、細かな部分において、若干の指摘を行った</li> </ul>



### ⑪ 磐田スポーツ交流の里ゆめりあ球技場 外5施設

構成施設	磐田スポーツ交流の里ゆめりあ球技場、磐田安久路公園多目的グラウンド、磐田安久路公園（公園緑地部分）、磐田スポーツ交流の里ゆめりあ（公園緑地部分）、磐田稗原グラウンド、竜洋スポーツ公園サッカー場
指定管理者名	特定非営利活動法人磐田市スポーツ協会
施設所管課	スポーツのまち推進課、都市整備課
指定期間	令和3年4月1日 から 令和8年3月31日 まで （2年目）
総合評価	評価理由・意見等
B	<p><b>【スポーツのまち推進課】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>フットサルコートの人芝の破損が激しいが、令和5年度に市で対応予定である</li> <li>施設の維持管理については、一部に不適切な部分を確認されたが指定管理者が一部対応済みであり、概ね適切に管理されている</li> <li>天然芝グラウンドの適正な芝生管理とあわせて夏季の利用促進に努め、芝生の負担を最小限にしながら利用可能日を前年度より多く設定することで、利用者の需要に応えている</li> </ul>
A	<p><b>【都市整備課】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>安久路公園の複合遊具が昨年度更新されたが、利用者からの苦情は今年度もなく、利用者からの要望については迅速に対応できている</li> <li>ゆめりあ公園のベンチ及び時計並びに安久路公園のゴール、防御ネットの交換については、次年度、管理者と調整しながら進めていく</li> <li>安久路公園の駒ヶ根の森の木の伐採については、駒ヶ根市と調整しながら進めていく</li> </ul>

### ⑫ 磐田市新造形創造館

指定管理者名	SBSプロモーション・静岡ビル保善グループ
施設所管課	文化振興課
指定期間	令和3年4月1日 から 令和8年3月31日 まで （2年目）
総合評価	評価理由・意見等
A	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルスの感染防止対策を行いながらの運営であったが、利用者が楽しめるイベントの企画やホームページの一新・チラシ配布・マスコミによるプロモーションなどの広報活動で、施設をより多くの方に知っていただくための工夫を行い、来場者数は目標の3万人を上回った</li> <li>繰り返しご利用いただけるよう、新しいものを取り入れながらニーズに合わせた事業の実施をお願いしたい</li> <li>文化ゾーンとして「ひと・ほんの庭にこっと」や「磐田市民文化会館『かたりあ』」と連携したイベントを企画するなど、利用者が巡回するような取り組みを期待する</li> <li>建物内外の清掃や整理整頓が行き届き、常に清潔感のある施設になっている</li> </ul>

⑬ 磐田市豊岡地場産品ふれあい施設

指定管理者名	株式会社とよおか採れたて元気むら
施設所管課	農林水産課
指定期間	令和3年4月1日 から 令和8年3月31日 まで (2年目)
総合評価	評価理由・意見等
A	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 会社創業時から地場産品の振興及び地域活性化に積極的に寄与している</li> <li>• 近年は出荷者の高齢化や人数減少に伴う出荷量の減少等により経営環境が厳しくなる中で、出荷者と協議を重ね、令和元年7月に販売手数料の見直し(10%⇒13%)や令和2年度から東京の八百屋との取引を開始したことなどにより、黒字に回復することができ、令和4年度も継続して黒字の維持に努めることができた</li> <li>• 出荷量の減少は継続の課題であるが、出荷者のエリアを拡大するなど、引き続き出荷量確保への取り組みを行っている</li> <li>• SNS(インスタグラム)を活用した宣伝、東京の青果店への出荷など、販売の拡大へ積極的に取り組んでいる</li> </ul>

⑭ 磐田市渚の交流館

指定管理者名	遠鉄アシスト株式会社
施設所管課	経済観光課
指定期間	平成30年4月1日 から 令和5年3月31日 まで (5年目)
総合評価	評価理由・意見等
A	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 指定管理者5年目となり、スムーズな運営状況となっている</li> <li>• 施設管理については、海沿いであること、気象条件が直に影響する場所であること、夜間は人通りのない立地である、という条件の中で、さまざまな突発的物件に、都度、迅速に対応していただいた</li> <li>• 入館者数は令和3年度から約5千人増加し、18万6千人を超える過去最高となり、令和5年2月には来館者累計数120万人を達成することができた</li> <li>• 一部日常化してきた新型コロナウイルスの状況の中、大きく利用者を減少することなく、令和2年度以降右肩上がりの傾向を維持する中で、交流館の立地特性を活かし、上手に人を呼び込むような運営を行ってきた</li> <li>• 今後も天候や気温、コロナ等外部要因による来場者数の乱高下が予想されるが、民間企業ならではの視点で、食の拠点として誘客に繋がる施設運営をしてもらいたい</li> </ul>